

2021年 12月号

## ほっと・氷川台 デイサービスセンター だより 12月



### 城北公園での歩行訓練再開しました！

全国の新型コロナ感染者数の減少により、小康状態を見せていますコロナですが、ほっと・氷川台デイサービスセンターではコロナ禍の中においても「手洗い、うがい、手指消毒」、「マスクをする」、「室内の換気」、と繰り返し言われています基本的な事柄を守り継続してきました。これからも、コロナの終息宣言がでるまで感染に対する緊張感を緩めることなく乗り越えていきたいと思ひます。

緊急事態宣言中は城北公園での歩行訓練は中止となり、デイサービス周辺での歩行訓練へと変更を余儀なくされました。ソーシャルディスタンスを保つ為に数人のグループに分かれて歩く日々でした。また、音楽会やお習字などのボランティアの方々との交流も全てキャンセルしなければならませんでした。その為デイサービスの中で、お菓子作りや運動会や手品などのイベントを行いご利用者様に楽しく過ごして頂けるように工夫して来しました。

11月に緊急事態宣言が解除され、再び城北公園での歩行訓練が行えるようになりました。しばらくぶりに行ってみると、季節は確実に時を刻み、楓は赤く、銀杏は黄色く公園を染めてすっかり晩秋の気配を漂わせていました。「まあ、真っ赤な落ち葉！」、「空気が美味しい！」、「子供たちの声が賑やかだね！」と、ご利用者様の弾んだ声が青く澄んだ空に吸い込まれていきます。城北公園は心も体もたくさんの素晴らしい刺激を受けることができる場所です。

デイに戻る車中でも、「今日のお昼ご飯は何？」、「ひき肉を丸めていたわ」と、以前と変わら



ず食事を楽しみにしている会話がが続いています。全てがコロナ前のようになるのはまだ時間がかかりそうです。だからこそ、ご利用者様に安心して楽しく過ごして頂けるように、汗と知恵を絞り今できる事を積み重ねていきたいと思ひます。

介護スタッフ 中尾弘子

## ようこそ🍀おしゃべり電話



070-4117-8848

毎週土曜日午前 10時～12時



コロナで不安な毎日ですね。

誰かと話したい。話を聞いてもらいたい。誰かと繋がりたい。  
そんな気持ちがおありでしたら、電話でおしゃべりしませんか

平成 28 年から練馬区内で活動している傾聴ボランティアが、  
高齢者の方や介護をなさっている方のお話し相手をさせていただきます。

主催：傾聴ボランティアこだまの会（氷川台3丁目カフェを運営しています）

## ほっと・ハウス・豊玉 だより 12月

### 紙工作に取り組んでいます！

今年もいよいよあと少し。 一年間ありがとうございました。

穏やかな小春日和の日には、お花を觀賞しながらお散歩を楽しんでいます。コロナ禍でお散歩も行けなかった分、外の空気は一段とおいしく感じられます。

今年は、忘年会があります。利用者様と一緒に飾りつけの手工芸に取り組んでいます。今年一年を振り返り、感謝とともに例年もお元気で過ごせるようお願いを込め皆様と楽しい時間を過ごしていきたいと思ひます。

介護職 飯島 浩海



この情報はASA平和台のご協力を頂いています。

## 未入居者も声をあげたい！

「介護は家族が一番神話」に囚われて、父母の介護を15年。それから仕事を再開するのに四苦八苦。そのうち自分も後期高齢者になって、介護を受けることになるのは、明日かもしれないという状況になった。さて、と考えると、家族介護は子供たちはしないし、させられないと思う。我々はずいぶんと損な世代だ。

だから施設に入ろうと思うのだが、話し相手のいないところはイヤ。ときどきワインの一杯も飲みたい。しかし無理だろうなあ。シーンとした食事風景の施設に息子たちに入れられると思うとゾッとする。防御策を考えなくては。そうだ、友達と入ろう。

いまから見学していいところを見つけて「ここに入る」と宣言しておこう。3、4人でワーワー言えば、パーティだってできるかもしれない。とネットサーフィンしていたら、見つけた。「パーティールーム」のある総合介護施設。しかし山を越えてはるかに遠ーい。

小川 陽子

## 氷川台3丁目カフェ

ー 麻雀からおしゃべりまで ー

### 認知症予防に麻雀、花札などしています、介護家族の方も一息つきにどうぞ

- 日時：毎月第1・第3土曜日、午後1時半から4時のご都合のよいときにどうぞ
  - 場所：ほっと・氷川台デイサービスセンター（氷川台3-19-7井垣ビル）氷川台駅2番出口徒歩5分
  - 参加費：200円（会場費・お茶代） ※中止の場合があります。ご連絡ください。
- 連絡先：寺田和子 090-8772-9157（麻雀ご希望の方は2、3日前にご予約を！）

## トピックス

## 数多くのM&Aのお誘い文が送られてきます！ 介護保険制度の抜本的改革が必要です！

会に向けて、社会を変える大きなうねりの中で成立し、その期待も大きく、各地域では、介護事業に取り組む多くの人たちが活動を始めました。

あれから、21年が経ちます。3年ごとの制度改正は、市民、地域（自治体）とともに考えながら進むという当初の考えは大きく後退し、官僚主体の加算の導入など複雑なものに変わり、事務量も多くなり、介護事業の質が大きく変わって来ています。

また、志を持って、事業を展開してきた人たちも、年齢を重ねてきました。一方で、若者にとって、介護事業は、魅力あるものとはならず、働き手がいけないという状況に追い込まれています。その中で、毎月、事業継承を仲介する法人から、M&Aの手紙が数多く送られてきます。大手企業の買収意欲は旺盛です。

もし、地域の志を持って取り組んでいる介護事業所がなくなれば、商店街がなくなり、地域社会の活性化が失われたように、地域社会にとって大きな損失になります。介護保険制度の抜本的な改革が必要な時代に入っています。

## ほっと・すぺーす だより vol.184



定員24名

### ほっと・ハウス・豊玉 デイサービスセンター

住宅型有料老人ホーム

☎ 5946-4310

定員20名

### ほっと・ハウス・仲町 都市型ケアハウス

60歳以上の自立者入居施設

☎ 3932-1123

### ほっと・氷川台 ケアプランサービス

居宅支援事業所（ケアマネ4名）

☎ 5921-3190



定員14名

### ほっと・氷川台 デイサービスセンター

☎ 5922-6577

定員20名

### ほっと・ハウス・今神 都市型ケアハウス

60歳以上の自立者入居施設

☎ 6906-7670

### ほっと・ライフサービス

福祉用具レンタル・販売・住居改修

☎ 6906-9171

## 待ちにまった緊急事態宣言解除

新型コロナウイルス感染症拡大で人々の生活に大きな影響もたらされました。

ほっと・ハウス・仲町の生活でも外出の制限、季節ごとの行事の中止・縮小など人との接触が制限され入居者様にも不自由をおかけすることとなりました。少しでも明るくなるように居室入口掲示スペースに四季が感じられるよう月替わりでイラストを飾り入居者様に喜んでいただけるよう工夫をしています。

緊急事態宣言解除後は感染症対策をしっかり行い、麻雀・カラオケを2年ぶりに再開しました。カラオケでは多数の参加者があり、皆様楽しまれていました。

今後のイベントとしてクリスマス会を予定しております。「クリスマスプレゼントは〇〇が欲しい」「ピザが食べたい」等入居者様から色々なリクエストがでています。入居者様との話し合いの場で楽しい企画になるよう進めていきたいと思っております。

まだまだコロナウイルス終息には時間がかかると思いますが、日々皆様が健康で穏やかに過ごせますように、入居者様一人ひとりに寄り添いながら精一杯のサポートをして参ります。

ほっと・ハウス・仲町 川島 千登勢

